

被災前の炭窯本体（平成 27 年 3 月 31 日撮影）

【吉野地域と造園会社】

鹿児島市吉野町は造園会社がとても多い地域です。これには、江戸時代、薩摩藩主の別邸「仙巖園」へ供給する苗の栽培や、庭園の管理を行う人々が吉野地域に多く住んでいたという歴史的な背景があるそうです。

幕末、仙巖園横の林を切り開いて工場群「集成館」が築られました。寺山炭窯跡は、集成館で使用する燃料の木炭（白炭）を製造した遺跡ですが、その復旧に「仙巖園」にゆかりのある方々の技術も生かされようとしています。

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」構成資産「寺山炭窯跡」

「世界遺産 寺山の森再生プロジェクト」 どんぐりの森づくり体験 資料

【本日の流れ】

- 10:00 (14:00) 挨拶
 - 10:05 (14:05) 寺山ふれあい公園駐車場から出発
 - 10:20 (14:20) 植樹体験（シイ班）、寺山炭窯跡現地説明（カシ班）
 - 11:00 (15:00) 植樹体験（カシ班）、寺山炭窯跡現地説明（シイ班）
 - 11:40 (15:40) ふれあい公園駐車場へ出発
 - 11:55 (15:55) 寺山ふれあい公園駐車場へ到着・解散
- ※到着後、アンケート用紙をお渡しいたしますのでご協力をお願いいたします。

【植樹指導】植物学者 寺田 仁志 先生

【現地説明】（寺山炭窯跡とは）吉野東中学校 生徒の皆さん
（災害復旧の取り組み）鹿児島市教育委員会文化財課職員

【アドバイザー】吉野のみどりと遺産を未来につなぐ会（吉野地域の造園会社有志一同）

寺山炭窯跡は令和元年6月28日大雨の影響により石積の一部が崩壊し、同年7月1日に発生した土砂崩れにより石積がさらに崩壊するとともに土砂に埋没しました。

被災状況や災害復旧の取り組みについては、鹿児島市のホームページでも紹介しています。

【ホームページアドレス】

http://www.city.kagoshima.lg.jp/kanko/sekaiisan/terayama_recovery.html



市HPのQRコード

【ご参加いただきました皆様へ】

本日のイベントにご参加いただき、ありがとうございました。
もしよろしければ、皆様の植樹の様子などを撮影した写真をご提供ください。
お送りいただきました写真は、寺山炭窯跡の災害復旧の取り組みや、植生回復プロジェクトの情報発信、広報活動に活用させていただきます。
ご賛同いただける方は、右記の送信用QRコードから、写真をお送りください。



写真送付用QRコード

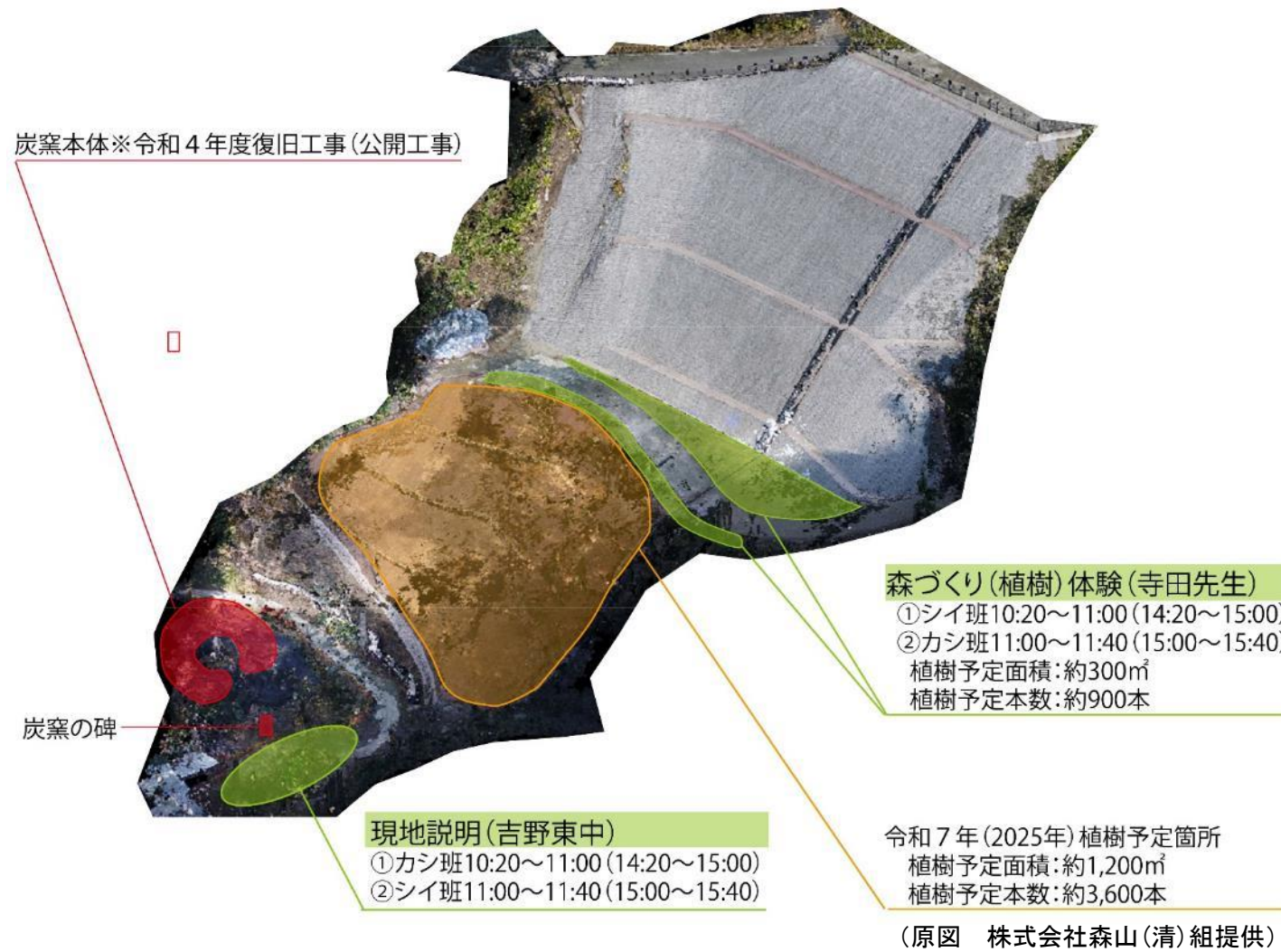
令和4年5月28日 土曜日

第1部：10時00分～12時00分

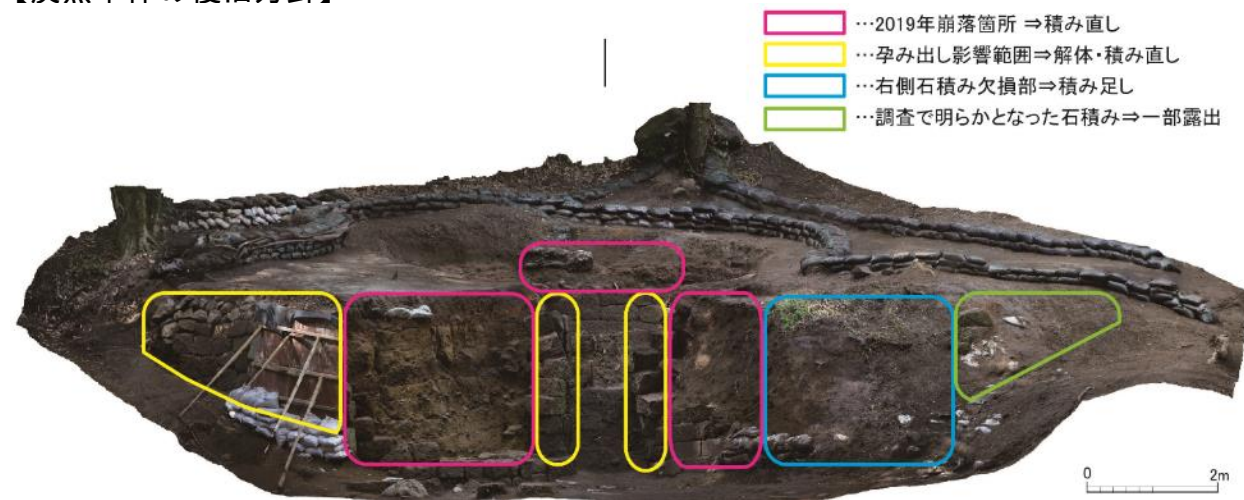
第2部：14時00分～16時00分

鹿児島市教育委員会文化財課

【本日のイベント実施箇所図】

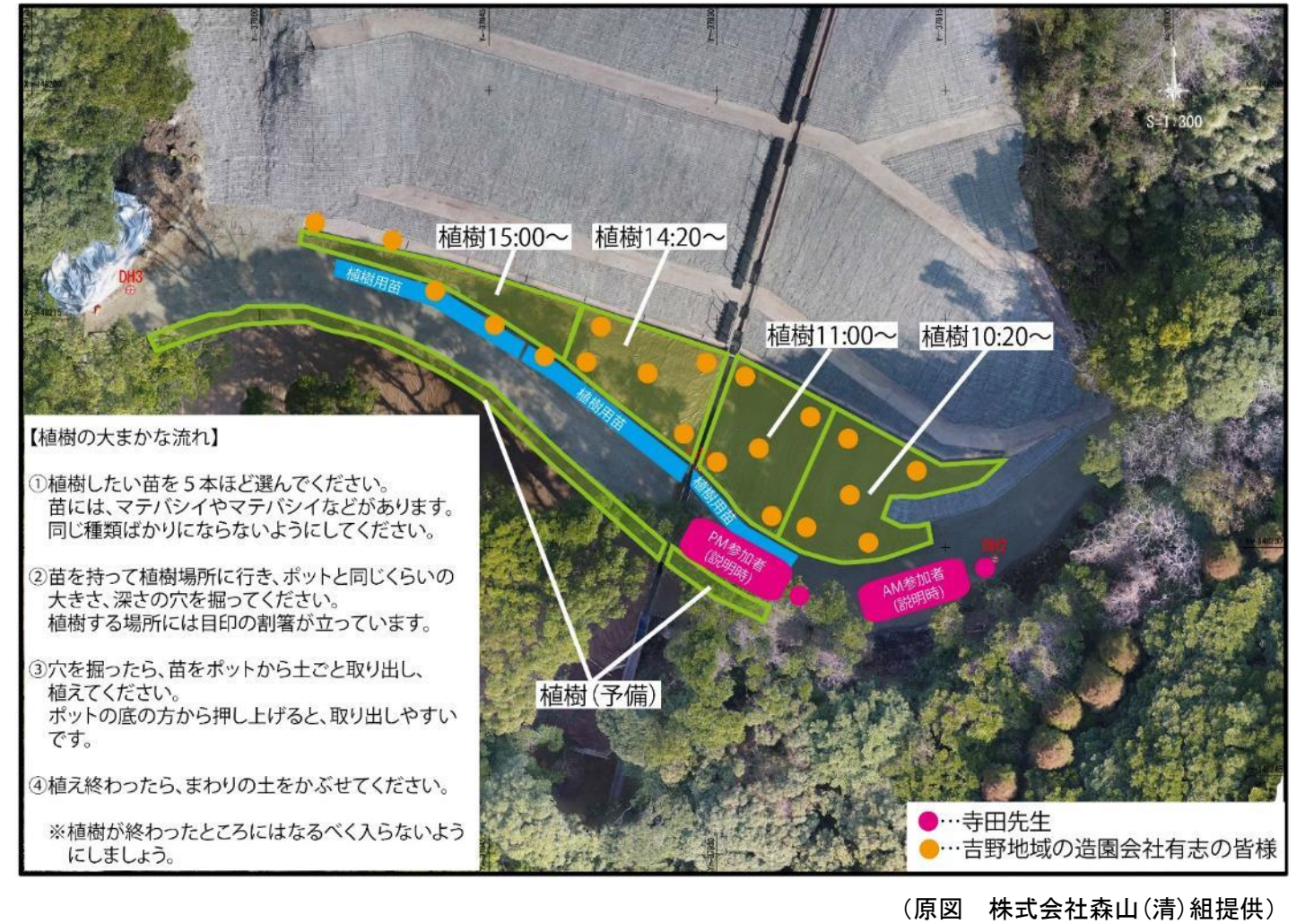


【炭窯本体の復旧方針】



- ① 崩落箇所の復旧を基本とし、調査により明らかとなった地下の石積みは一部露出・復元を行う。
- ② 登録以前に既に崩落していた石積みは最小限の範囲で復旧し、欠損部分へ同種同材の新石材を積む。
- ③ 炭窯の天端(天井部)に適切な排水対策を行うことにより、雨水の壁体内部への流入を低減させる。
- ④ 被災前から確認されていた孕み出しの部分に対する解体・修復を行う。
- ⑤ 解体にあたっては、石積みなど考古学的な構造調査を実施し、その成果を踏まえ、行う。
- ⑥ 伝統的工法を基本とし、現代的工法の介入は最小限の範囲とする。

【植樹実施箇所イメージ図】



【本イベントの指導・助言者】

- ・寺田仁志先生(植物学者)、川西基博先生(鹿児島大学教育学部)
- ・吉野地域の造園会社有志の皆様(R4.5.28時点)※吉野地域と造園会社については裏面をご参照ください。(株)グリーンアシスト、(有)東鹿園、(有)福元緑化園、(株)水之浦緑樹園、(有)森重花樹園
- ・文化庁、内閣官房、環境省、鹿児島県自然保護課、鹿児島県世界文化遺産室、鹿児島市立少年自然の家

【本イベントの協力団体等(苗をご提供いただいた方々)】

- ・桜島どんぐりころころ植樹祭実行委員会
- ・緑丘中学校、清水中学校、長田中学校、武中学校、西紫原中学校、伊敷台中学校、玉龍中学校、吉野東中学校
- ・鹿児島大学教育学部・実習地

【2025年※の植樹に向けての協力団体等(苗を育てていただいている方々)】

- ・川上小学校、大明丘小学校、吉野小学校、吉野東小学校、上之原町内会、東菖蒲谷町内会
- ・社会福祉法人愛真会(三州原学園)、社会福祉法人青鳥会
- ・かごしま環境未来館、観光農業公園(グリーンファーム)、ふるさと考古歴史館、少年自然の家、旧鹿児島紡績所技師館(異人館)

※2025年は『明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』の世界遺産登録10周年です。